平成 1 7 年度日本・カナダ女性研究者交流事業 派遣者募集要綱

平成17年11月18日 日本学術会議事務局

1.日本・カナダ女性研究者交流事業とは

概観:日本とカナダの外交関係樹立75周年及び通商関係樹立100周年を機に創設され、昨年度から新たに始まった事業です。今年度は、日本側がはじめてカナダに女性研究者を2名派遣することになっています。

計画:16年度は、カナダから2名の女性研究者を日本が招きました。

17年度は、両国が2名ずつ派遣・招聘します。

18年度は、日本から2名の研究者をカナダに派遣します。

(3ヵ年で双方4名ずつの派遣・招聘になります)

内容:両国の優れた若手女性研究者が相手国の大学や研究機関に滞在(1週間から 10日間程度)し、専門分野における最近の研究動向等について情報交換するとともに、初等・中等教育段階の学校(小学校、中学校、高校)を訪問します。そこで、両国の研究環境や教育環境の違いや、双方の優れた点、検討すべき点等を直に体験することにより、そこで得た経験や知見を両国の女性研究者の育成や活躍のために活かしてもらうことを目的とするものです。

2. 募集人数

2人

3.派遣時期

2006年 1月~3月までの期間のうち、1週間から10日間程度。

4.派遣場所

カナダ内の研究機関及び初等・中等教育段階の学校 (詳細については、受入先であるカナダ側との調整) 研究機関については派遣者自身の希望先を第一優先とします。

5.派遣内容

- (1)上記研究機関における情報交換ならびに専門分野に関する講演
- (2)上記教育機関(学校)における生徒達との交流ならびに講演

6.募集資格

- (1) 2006年1月~3月に1週間程度カナダを訪問できる女性の研究者
- (2) 国内外において優れた研究実績があること。

7.費用負担

旅費、滞在費ともにご用意致します。(自己負担はなし)

8. 求める人材

- (1)子どもたちの教育に強い関心があること。
- (2)アウトリーチ活動に積極的であること。
- (3)人とのコミュニケーション能力が高いこと。
- (3)英語で講演ができ、コミュニケーションが図れること。

9.募集方法

以下の提出書類を、締切りまでにご提出ください。 (郵送、電子 Mail ともに可)

10.提出書類

応募者調書(作成にあたっては、別紙の作成要領を参照ください)

研究歴

業績内容説明書:研究成果の概要、研究の特色、独創性、国内外における当該研究の位置づけと研究状況などを具体的かつ簡潔にまとめる(図や表を含めても可)。

業績目録:論文、著書などのリスト

11.面接

書類選考を通過した候補者について、面接を実施します。

なお、面接のための旅費、交通費については自己負担になりますので ご了承下さい。

12.提出先

〒106-8555

東京都港区六本木7-22-34

日本学術会議事務局 参事官(国際担当)付 調査係 宛て

(担当:中川、桑原)

TEL: 03-3403-5731 FAX: 03-3403-1755

Mail: i266@scj.go.jp

13.提出締切り日

平成17年 12月2日 (郵送の場合は当日消印有効)

14. その他

- (1)派遣者は、カナダ派遣後に報告書を作成、提出していただくことになります。
- (2)カナダ側の研究者が訪日した際、カナダ大使館主催のレセプション等で、カナダ派遣の結果報告を踏まえた講演を行っていただく予定です(3月頃予定)。

【参考:16年度の交流事業実績】

16年度は、カナダ側からの2名の派遣受け入れのみ。

Dr. Jillian M. Buriak (専門分野:半導体表面科学)

アルバータ大学化学部門教授

カナダ国立研究機構ナノテクノロジー研究所主任研究員

(日程)平成17年2月28日-3月5日(6日間)

2月28日 成田着

3月 1日 お茶の水女子大学でセミナー、カナダ大使館訪問

3月 2日 筑波大学で講演

3月 3日 アメリカンスクール訪問(調布) 文部科学省訪問

3月 4日 国立女性教育会館訪問、高崎女子高等学校訪問

3月 5日 成田発

Dr. Freda D. Miller (専門分野:神経科学)

トロント子ども病院主任研究員・カナダ保険研究機構主任調査員 トロント大学分子・遺伝病学部門教授

(日程)平成17年3月19日-3月28日(10日間)

3月19日 成田着

3月20日 お茶の水女子大学でセミナー お茶の水女子大学附属高等学校で講演

3月21日 フリー

3月22日 文部科学省訪問、慶應義塾大学でセミナー

3月23日 カナダ大使館で講演、アメリカンスクール訪問

3月24日 京都大学でセミナー

3月25日 京大ウイルス研究所訪問

3月26日 フリー

3月27日 フリー

3月28日 成田発

応募者調書 作成要綱

<応募者調書の作成にあたって>

- 1.適当なA4用紙(白色)に作成してください。
- 2.原則ヨコ書きとし、1ページの行数は(40字×40行)程度にしてください。
- 3. 用紙の余白は上下左右とも約1.5cm以上をとること。
- 4. ワープロ印字の場合は、タイトルを除いて、11~12ポイントのサイズでお願いします。(字体は明瞭に読めるものであれば特に問いません。)

5 . 文量

研究歷: A4用紙1枚程度。

(生年月日、住所、勤務先、連絡先を明記下さい。)

業績内容説明書: A4用紙1枚~4枚程度。 業績目録: A4用紙1枚~2枚程度。

6.電子メールで送付される場合

Word、一太郎、パワーポイント等基本的なソフトであれば、そのまま添付ファイルとしてお送りいただいて問題ありません。特殊なソフトを使用される場合は、事前にその旨ご連絡下さい。